

町田市議会だより



市議会ホームページもご覧ください。

https://www.gikai-machida.jp/

町田市議会へのご意見をお寄せください。

電話 042-724-4049 FAX 050-3161-7663

eメール gikai@city.machida.tokyo.jp

- ・お寄せいただいたご意見の要旨が広報紙等で紹介される場合がございます。ご了解の上、送信ください。
- ・第三者の誹謗、中傷、個人情報などは送信しないでください。
- ・原則として個別の回答は行いません。



No.225

令和4年7月30日発行

編集：議会運営委員会 発行：町田市議会
〒194-8520 町田市森野2-2-22

令和4年(2022年)

第2回定例会

6月2日～6月30日

第5回 高校生と町田市議会議員の意見交換会を開催します!!



日時 11月6日(日) 13:30～16:00
※新型コロナウイルス感染症状況等により、変更等の可能性があります。
お申し込み・お問合せ
9月頃から募集開始予定です。
詳細は、町田市議会ホームページに掲載しています。
TEL: 042-724-4049
Mail: gikai010@city.machida.tokyo.jp

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

請願書の紹介のご相談など、議員へのご面会を希望される場合は、可能な限り少人数での来庁をお願いいたします。

主な内容

- 2～4面★一般質問
- 5面★代表質疑
- 6面★委員会の審査から
- 7面★議案審議結果一覧表
- ★可決した主な議案の内容
- 8面★意見書の要旨(議員提出議案)
- ★6月定例会の日程

本定例会は、6月2日から6月30日までの29日間にわたり開催され、議案30件、請願3件を審議しました。審議の結果、市長提出議案は22件を可決、承認、同意しました。議員提出議案は5件を可決、3件を否決しました。また、市民から提出された請願は3件を不採択としました。

〔早稲田大学マニファエスト研究所が1355自治体に実施〕
「議会改革度調査」で
12年連続都内No.1
全国6位!
特別委員会を設置
第17期町田市議会改革調査

令和4年度 6月補正予算 (第1号・第2号合算)のあらまし

6月補正予算額は、一般会計の歳入・歳出がそれぞれ48億9820万6千円の増額となります。

一般会計補正額のうち歳入の主なものは、国庫支出金(第1号及び第2号合算) 25億7752万3千円、都支出金 13億6281万2千円、市債 6億6600万円です。主な歳出は次のとおりです。

衛生費

保健予防費の予防接種費 15億3706万8千円。

一般会計補正予算 可決するも附帯決議

6月30日開催の本会議で、第45号議案「令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第1号)」が採決され、賛成多数で可決となりました。議決後、可決された原案に対する附帯決議案が提出され、賛成多数で可決されました。内容は次のとおりです。

第45号議案に対する 附帯決議

第2表 債務負担行為補正追加「芹ヶ谷公園」芸術の杜「パークミュージアム」(仮称)公園案内棟/喫茶/工房・アート体験棟「整備事業(令和4年度から令和5年度まで)」のうち、「(仮称)公園案内棟/喫茶/工房・アート体験棟 基本・実施

令和4年度(2022年度)6月補正 会計別予算構成表

区分	2022年度			2021年度		比較	
	予算額	うち6月補正(第1・2号合算)	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	162,263,396	4,898,206	55.4	173,842,073	57.9	△11,578,677	△6.7
国民健康保険事業	42,767,626	-	14.6	41,130,520	13.7	1,637,106	4.0
介護保険事業	37,791,431	-	12.9	36,668,689	12.2	1,122,742	3.1
後期高齢者医療事業	12,794,809	-	4.4	12,004,508	4.0	790,301	6.6
鶴川駅南土地地区画整理事業	142,709	-	0.0	105,021	0.0	37,688	35.9
下水道事業	19,557,138	-	6.7	18,700,519	6.2	856,619	4.6
収益的	12,114,053	-	4.1	12,738,032	4.2	△623,979	△4.9
資本的	7,443,085	-	2.6	5,962,487	2.0	1,480,598	24.8
病院事業	17,476,986	-	6.0	17,846,727	6.0	△369,741	△2.1
収益的	15,701,016	-	5.4	14,945,945	5.0	755,071	5.1
資本的	1,775,970	-	0.6	2,900,782	1.0	△1,124,812	△38.8
小計	130,530,699	-	44.6	126,455,984	42.1	4,074,715	3.2
合計	292,794,095	4,898,206	100.0	300,298,057	100.0	△7,503,962	△2.5

設計業務委託料について、基本設計委託料と実施設計委託料が「一体的で包括的な意見対応をするため」「当初のスケジュールで予定していた関係で」という理由により今議会で一括計上された。しかし、以前より指摘されている(仮称)国際工芸美術館のイニシャルコスト(整備費の詳細、削減計画等)およびランニングコスト(施設の収支計画、運営管理計画、維持管理計画等)が令和4年第1回定例会文教社会常任委員会の(仮称)国際工芸美術館の整備事業予算に対しての附帯決議が可決されたにも関わらず、未だ不明確な状態にある。

この様な状態で基本設計の後、議会審議を経ずに実施設計に入るのは極めて異例と言わざるを得ない。よって、更なる説明責任を求め、以下決議する。令和4年第1回定例会文

第17期町田市議会改革調査特別委員会を設置

令和4年6月30日に開催された本会議で、町田市議会のあり方についての議論を深め、議会の権能・機能強化及び議員の調査活動等について改革

を進め、活性化を図るため「第17期町田市議会改革調査特別委員会」の設置を求める動議が提出され、賛成多数で可決されました。委員(定数10人) ◎今村るか○村まつ俊孝 秋田しづか 木目田英男 加藤真彦 森本せいや 白川哲也 田中美穂 新井よしなお 山下つや (○委員長 ○副委員長) 付議事項 ①議員の調査活動等に関する事項 ②議会の権能・機能強化に関する事項 ③議会の情報提供に関する事項

9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
30	29	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
議会運営委員会	議会提案理由説明	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会
議会運営委員会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会
議会運営委員会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会	議会説明会

※受付締切日にご注意ください。 日程は変更になる場合があります。 8月29日(月)午後5時

一般質問

6月16日、17日、20日から22日の5日間にわたり、33名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。
 ※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。
 ※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。

水害原・駅の土砂対策



小野寺まなぶ(公明党)

ゲリラ豪雨が非常に増えていますが、土砂の流出などが繰り返し起きている箇所への対策は、



さらに、防災フェアや防災講話など、機会を捉えてお話をさせていたいています。
視覚障がい者誘導用ブ ロックを駅周辺の危険箇所への対策を取るべきかどうか。
道路部長 歩道部分と民地部分に段差があり、視覚障がい者が危険を認識できない箇所は、ポール状のソフトコーンなどの設置を検討し、視覚障がい者が安全に通行できるように努めていきます。



石川好忠(自由民主党)

境川団地の取組



境川団地地区まちづくり構想を策定したが、その後の取組状況は、

政策経営部長 22年11月の都市計画変更に向けて手続を進めています。教育センターの複合化は、28年度のオープンを目指し、22年度、基本計画を策定します。

や企業などと連携し、山林の再生と活用を推進することが課題です。作業路や散策ルートの整備を進めていきます。
境川治水対策 今後の整備予定は、整備状況・今後の整備予定は、
赤塚副市長 遊水地について、4か所目として、風間遊水地が完成したことで、治水安全度が向上しました。調節池について、境川木曾東調節池と境川金森調節池は26年3月に稼働する予定です。



森本せいや(まちだ市民クラブ)

日中一時支援を



障がい者、家族のご意向、市内事業者のご意向等も把握し研究していきます。
多摩都市モノレールは、小野路町、野津田町を通過すると発表された。想定ルートは、

市計画道路が活用されると認識しています。並木交差点から小野路宿通り付近までは幅員22メートル以上の都市計画道路が必要と認識しています。



佐藤和彦(まちだ市民クラブ)

自殺対策



学校現場で行っている自殺防止のための教育内容は、

教育長 道徳で、自分や他人のよさを認め合うことや命の大切さについて考える場面を設けています。授業以外は全小中学校に心のアンケートを実施し、22年度からはhYPERIQUを実施します。
地方公務員の定年引上げについて、制度導入に向けた課題は、



おんじょう由久(公明党)

帯状疱疹予防接種



帯状疱疹予防接種の助成制度について、早期実現を図るべきだが、

保健所長 今後、定期予防接種化を含めた国の方針が示された場合は、速やかに市としての対応方法を検討していきます。
助成制度ができるまでの間、予防と治療の観点で取り組めることは、
保健所長 新しい治療薬が



加藤真彦(自由民主党)

農業者への支援



市内産農産物の生産量増加に向けた取組について。
赤塚副市長 効率的な都市型農業経営の実現を目指すために、ICTを用いた農業データの活用やAIやIoTなどの先端技術を使った新しい生産システムの導入などを支援し、市内産農産物の生産量を増加させ、農業者が安定して農業を継続できるようにしていきたいと考えています。

鶴川中学校の教科教室型について。
学校教育部長 よりよい教育の場とするため、生徒、教員、保護者の声を聞き、必要場合は改善を図ります。
部活動指導員の今後の考え方について。
学校教育部長 国や都の動向を注視しつつ、議員提案の大学生の活用も一つの方法として部活動の地域移行の在り方を検討していきます。



渡辺聡太郎(まちだ市民クラブ)

弾道ミサイル避難訓練の検討



ロシア軍による領空侵犯や北朝鮮から弾道ミサイルが過去最大数発射されている。弾道ミサイル住民避難訓練を検討すべきだが、

22年4月に内閣官房と消防庁から「弾道ミサイルを想定した市区町村の初動対処マニュアルの作成の手引き」が示され、訓練の実施の必要性についても含まれていますので、今後マニュアルを精査し、訓練の実施を含め、対応を示していきたい。
ウクライナ侵攻の影響で電気料金が高騰している。
旧ごみ焼却施設の再稼働等、サマルリサイクルの電気を市民に提供すべきと考えるが、
循環型施設担当部長 旧清掃工場は、ごみ処理及び発電について再開できる状況にはありません。エネルギーとしての利活用については、情報収集や研究をしていきたい。



熊沢あやり(諸派)

夢と希望がもてるまち



子どもたちが安全に通学できるように、宏善寺脇の道路を整備すべきと考えるが、

特別支援学校に通う子どもたちへの学校統合時の配慮は、
学校教育部長 特別な支援が必要な子どもたちは、統合時に事前交流などを予定しており、通常学級に在籍する児童と同様、特別支援学級に在籍している児童の場合も事前学校統合することなどを説明したり、訪問する取組を行います。さらに、より丁寧な説明したり、回数を重ねて施設見学を行っていききたい。



村まつ俊孝(公明党)

市民目線の物価高対策を!



財務部長 市民生活の支援に資するような活用をこれからも検討していきたい。
マイナポイント第2弾追加分の申込が6月30日から始まるが、市の体制はどうか。
市民部長 マイナンバーカードセンターと市庁舎に専用窓口を設置し、スマートフォンやパソコンをお持ちでない方や操作に不慣れな方がお申込みできるように、案内人による支援体制を整えています。

子ども生活部長 引き続き適切な指定管理者を選定することができると応募資格等について検討を進めていきます。
住所地特例制度とは、
いきいき生活部長 後期高齢者医療制度、国民健康保険や介護保険に適用され、介護施設や障がい者支援施設への入所または病院等への入院に伴い保険者の管轄を越えて住所移動した場合でも前住地の資格が継続される仕組みです。



笹倉みどり(まちだ市民クラブ)

労働者協同組合で地域課題解決



「労働者協同組合法」が今年10月施行。労働者協同組合を市の協働パートナーとして認識すべきかどうか。
経済観光部長 都、国と情報共有し、幅広い周知に努めていきたいと思っています。
労働者協同組合は、子育て、福祉、農業など多分野での事業展開が見込まれる。児童保育クラブ指定管理者応募要件に加えてはどうか。



渡辺とし(まちだ市民クラブ)

不登校児童生徒の町田へ。



市内小中学校における不登校児童生徒数の現状は、
学校教育部長 年間30日以上の不登校児童生徒の人数は、22年3月時点で小学校が283名、中学校が662名です。
市の適応指導教室だけでは、不登校児童生徒の受け皿は足りない。社会的自立を目的とした不登校特例校を設けるべきと考えるがどうか。
学校教育部長 不登校特例校という制度があることを認識し、空き教室などを有効活用してというようなことは、視野に入れて検討しています。
不登校児童生徒の保護者の方が相談しやすい専用窓口を設けるべきではないか。
学校教育部長 在籍している学校にご相談いただくのが、最優先だと思っています。どのように対応していくかというところで、今のところは教育センターにつないでいます。

不登校児童生徒の保護者の方が相談しやすい専用窓口を設けるべきではないか。
学校教育部長 在籍している学校にご相談いただくのが、最優先だと思っています。どのように対応していくかというところで、今のところは教育センターにつないでいます。



子ども権利が守られる町田へ

田中美穂(日本共産党)

訂の機会を捉え、子どもの権利条約の4つの原則について、その意義や重要性を改めて全教員に伝え、理解を促進する必要があると考えています。

子ども生活部長 町田市子ども・子育て会議において、検討部会を立ち上げています。部会には大学生や高校生も委員として選出しています。

学校教育部長 具体的な症例の権利条約の理解が求められるかどうか。

指導室長 生徒指導提要改



訪れたくなる大 地沢を目指す

おげき重太郎(諸派)

新たな魅力向上のために、どのような取組をしているのか。

子ども生活部長 21年にイベントを開催し、9つの新規事業を含む16事業を実施しました。具体的には、日帰り入浴やヨガ教室などを行い、595人の参加がありました。

近隣市の類似施設と比較して、どのような長所や課題があるか認識しているのか。

子ども生活部長 恵まれた自然環境の中で、泊まるなどの体験ができることが長所と考えています。課題として、利用者ニーズに応え切れていないことと認識しています。

民間活力の導入、運営主体の変更によって、どのような「町田市大地沢自然交流サイト」を目指しているのか。

子ども生活部長 今後も地域の皆様方と協働し、大地沢一帯の保全に努めていきます。



市民の声に 応え、施設と共存

中川幸太郎(諸派)

町田市内の駅周辺の喫煙所の対策について。

環境資源部長 22年10月に南町田グランベリーパーク駅周辺も美化推進重点区域及び道路等喫煙禁止区域に追加指定する予定です。閉鎖型喫煙所の導入は立川市等であり、調査で維持管理費等が大幅にかかることが分かっています。ほかの課題も確認しながら研究を進めていきたい。

子ども生活部長 24年度に鶴川地域に病児保育施設を1施設確保する計画としています。

町田市バイオエネルギーセンターのバイオガスとはどのようなものか。

循環型施設担当部長 生ごみや紙ごみなどの有機物をメタン菌の力でおよそ20日間発酵させ、取り出したガスがこれに当たります。



障がい福祉と高 齢者福祉の連携

山下てつや(公明党)

障がい福祉と高齢者福祉の連携について現状と課題は。

地域福祉部長 65歳になると介護サービス優先になります。ただし、障がい福祉サービスとの連携は継続利用できると、柔軟な運用をします。

介護サービスに切り替わる際に不安を解消することが課題と考えています。

民間住宅における家賃滞納者を公的支援につなげる取組はどうなっているのか。

都市づくり部長 町田市居住支援協議会で、住まいの電話相談窓口を開設し、高齢者等に支援を行っています。

小山田桜台団地まちづくり構想策定後の現状は。

都市づくり部長 小山田桜台まちづくり協議会は、大学などと連携したソフト面のまちづくりに取り組んでいます。



団地脇の市道に 駐車スペースを

おく栄一(公明党)

鶴川団地脇の市道を、商店街等の賑わいのために、駐車スペースの確保を。

道路部長 商店街などの駐車場の利用状況、また、路上における違法駐車状況を把握した上で、必要に応じて交通管理者と相談していきます。

鶴川駅南口アクセシブル道路が整備される岡上地域に、不安箇所が目立つ。その改善策は。

都市整備担当部長 岡上駐在所前交差点は、神奈川県警との協議の結果、交差点改良を行うこととしています。整備主体は、協定に基づき川崎市となります。

コロナ禍でのがん検診受診者数増加に向け、普及啓発に必要な情報の追加を。

保健所長 21年度から協定を締結した民間企業と協力し、デジタルサイネージを活用した普及啓発を始めています。



相原児童遊園の 再開に向けて

小野りょうじ(まちだ市民クラブ)

高架橋補強工事終了から半年たつ。相原児童遊園が復旧する旨、復旧時期を示す看板の設置を求めるがどうか。

都市整備担当部長 早急に設置していきます。

相原児童遊園に防犯カメラの設置を求めるがどうか。

都市整備担当部長 相原児童遊園を含め、市内公園全体での犯罪発生件数や要望件数、それと公園の規模などを考慮して定めていきます。

しまして、防犯カメラの設置箇所を選定していきます。

落書き等、周辺の状況から犯罪の発生が懸念される場合、防犯カメラの設置場所の選定において考慮されるか。

都市整備担当部長 防犯カメラは、犯罪を予防し、安全安心して利用していただけるよう設置しています。そのため、犯罪の発生が懸念される場合も考慮して設置場所の選定を行っていきます。



こども家庭庁 設置に向けて

藤田 学(自由民主党)

虐待予防、初期対応に 対応する要支援ショートステイ事業を導入したい。

他自治体の状況を参考にするとともに、市内事業者と調整を行うなど、事業の実施に向けて検討していきます。

小児緩和ケアの普及を。

保健所長 国は小児がん患者等が家族等と安心して過ごすことができる環境の整備について検討を進めると示しています。市としてどういったことが必要と考えていきたい。

忠生地域の新しい交通ターミナルのイメージは。

都市づくり部長 モノレール、バス、タクシーだけでなく、地域の中を快適に移動できる自転車や小型の車両など様々な交通手段が集まり、利便性や安全性はもちろん、地域の魅力を高める拠点にしていきたい。



市民協働参画の 市政を求む

今村るか(まちだ市民クラブ)

市は様々な計画を策定。市民への説明責任として市民が興味ある内容がどの計画に含まれるか、HP等に分かりやすく整理、公表すべき。

政策経営部長 どこにどの計画が含まれているかということがまだ十分に周知できないというところだと思えます。

新型コロナ感染症による自主防災組織や消防団が集まり訓練できていない。市民の防災・減災力の維持・発展に消防署と協働すべき。

防災安全部長 継続した訓練の実施、学びの場の確保は大変重要と認識をしています。

消防団、消防署、市が三位一体となり、地域防災力の充実に向けて取り組んでいきたい。



町田市発メロン 水耕栽培法拡大

吉田つとむ(無所属)

町田市の企業が開発した水耕栽培システムをメロンの大産地である青森県つがる市が導入し、一般販売に至りそうだが、他の状況は。

経済観光部長 国内では、埼玉県越谷市、栃木県那須塩原市、福島県福島市など、海外ではアジア諸国へ販売した実績があります。

この水耕栽培法(町田式新農法)によるメロン栽培

産地拡大で、町田市がその水耕栽培メロンの品評会を実施促進するべきではないか。

経済観光部長 市の農工商連携イベントのキラリ☆まちだ祭の中で産業フェスティバルと題し、この新農法を来場者にPRする機会を創出してきましたので、今後のプロモーション活動の支援として、メディアをはじめそういった戦略的な売り込みをすることで支援につなげていきたい。



災害対策/リト ルベビ対策 支援他

松葉ひろみ(公明党)

玉川学園地域の避難施設の新設についての状況は。

防災安全部長 合意に至った施設はないというのが現実です。今後も引き続き、積極的に新たな避難施設の確保に向けて努めていきたい。

不登校傾向や感染不安で登校できない児童・生徒に対してオンライン授業を実施している人数は。

学校教育部長 希望があり

ました児童生徒は小学校18人、中学校20人となっています。

1500グラム未満で生まれた赤ちゃんとその親のために「リトルベビーハンドブック」の導入検討を。

保健所長 国は、多胎児や低出生体重児のお子さんに配慮した母子手帳の見直しの検討会を設置しています。リトルベビーハンドブックの導入は、今後、国や東京都の動向を注視していきます。



メタバースの活用 先端技術の活用先

木田英男(選ばれる町田をつくる会)

市政運営におけるメタバースの活用について。

榎本副市長 職員採用PR動画を2本公開しました。バーチャル市役所を舞台とし、アバターが職員採用試験を紹介するものです。これらは安価で使いやすいツールを活用し、職員のみで製作しました。

メタバース活用の今後

経済観光部長 観光分野における活用は、大いにポテンシャルがあると感じます。新たな事業分野開拓を行う市内事業者を後押ししていきたい。

オンライン行政手続のためのポータルサイトの構築、参加者がアバターを使い交流するイベントの検討です。

セグウェイや電動自転車、グリーンスローモビリティの実証実験を行ったが、今後の展開は。



オンラインで採用試験

YouTube 動画「町田市採用試験ちゃんねる」

- 職員発案の新しい採用試験情報 PR ツールで、インターネット上の仮想空間「メタバース」を活用しています!
- 「受験しやすい町田市の職員採用試験」をもっと知ってもらおうと、若手職員が中心となって作成しました。

動画はこちらからご覧ください! → (8月末まで公開)



撤去の進む街路樹・希少種保全



東 友美(まちだ市民クラブ)
街路樹を撤去する方針を示しており、伐採が進んでいる。重点的に街路樹に手を入れるならば保全や撤去に関する計画を定めるべきでは。
道路部長 21年度に街路樹管理方針を取りまとめ、22年度からは、街路樹管理計画の策定に着手する予定です。
副 撤去する街路樹選定について 住民合意や周知方法、**道路部長** 撤去する際、町内会や自治会と調整を行っており、合意形成に努めています。撤去する樹木は、事前にお知らせを掲示しています。
副 町田に自生する絶滅危惧I-A類のタマノホシザクラを積極的に保全すべきでは。
都市整備担当部長 小山片所谷戸緑地内には約30株が育成し、地域ボランティア団体の方々と協働で保全しています。今後も、観察会などで紹介し、保全に努めていきます。



説明会／南ルノト 鎌倉井戸



新井よしなお(無所属)
5月26日・29日の芹ヶ谷公園「芸術の杜」パークミュージアム整備計画説明会の動画はいつ公開されるのか。
文化スポーツ振興部長 配信の予定はありません。
副 玉ちゃんバス南ルートの今後について、広く市民の声を聴くべきだが。
都市づくり部長 玉川学園コミュニティバス推進委員会を構成する町内会・自治会代表者を通し必要に応じて意見収集等を行っていただき、協議を行う場を設けていきたい。
副 4月に自動車事故で撤去した鎌倉井戸、再発防止策を含めた復元の予定は。
生涯学習部長 町田市文化財保護審議会からは、井戸枠復元後、景観に配慮した自然な色合いの反射シートを貼ってはどうかなどのご助言をいただきましたので、そうした再発防止策を講じる予定です。



通学荷物は健康被害ない重さに



矢口まゆ(諸派)
海外の研究では、バックパックの重さが子どもの体重の15%を超えると身体的症状を訴える確率が優位に高くなることされている。平均体重の15%以下を目安に荷物の軽量化を考えると、全校に依頼すべきでは。
指導室長 荷物の重さや量について国で医学的な数値に関する基準が示されていません。校長会等で教科書や資料集、タブレット端末などの重さを示すとともに、週末は体育着など荷物が増えることなど、荷物の重さについて再認識を図り、配慮を講じていくよう改めて周知していきます。
副 児童とも連携して荷物の軽量化を進めるべきでは。
指導室長 学童保育クラブと学校とで連携して、持ち帰る時期を分散するなど、負担が大きくなるないように配慮していきます。



町田バスセンター | トイレ設置を



松岡みゆき(無所属)
町田バスセンターのトイレ設置を7年前質問した答弁は「関係機関と協議する」とし工事期間・工事費・場所を示したがなぜ実現しないか。
道路部長 16年の交通政策審議会において、多摩都市モノレール町田方面延伸事業化に向け調整を進めるべきと答申され、町田バスセンターを含めた交通ターミナルの再構築を視野に入れたためです。
副 職員採用試験にSPI I試験を導入した試験の特徴は。
総務部長 1次のSPI、2次の面接もオンラインで自宅から可能となっています。3次は庁舎で実施しています。
副 新たな公共交通サービス導入では、高齢者の買物・外出支援に取り組むべきだが。
都市づくり部長 地域内の移動を支える活動を行う団体等に対し、技術的支援、財政的支援を検討しています。



地球温暖化防止 本気の取組を



細野龍子(日本共産党)
温室効果ガス排出実質ゼロ実現のための推進体制は。
環境資源部長 第3次町田環境マスタープランで5つ重点プロジェクトに設定しています。諮問機関である環境審議会へ進捗状況を報告し、助言などをいただきながら進める推進体制としました。
副 再生可能エネルギー、省エネルギーの推進策は。
環境資源部長 省エネルギーは公共施設等への機器導入、家庭や事業者へ燃料電池などの機器導入支援、再生可能エネルギーは太陽光発電の普及啓発などを進めています。
副 都市づくりのマスタープランでの交通不便地域の交通手段の確保の考え方は。
都市づくり部長 基本方針を、日常的な移動を多様な担い手、手段で支え、移動しやすい持続可能な交通環境をつくることとしています。



契約における者 白川哲也選ばれる町田を



白川哲也(無所属)
市のごみ指定収集袋の製造業務委託は数年にわたって繰り返し同じ事業者による一者応札となっているが、その原因は何だと考えているか。
財務部長 業務委託の性質上、袋の強度、耐久性などの要件を仕様で細かく定めていることが要因の一つと考えています。また、安定した供給確保のため、発注先を製造業者限定していたことも要因であると考えています。
副 分別発注や卸売業参入、海外製造など仕様の変更により、一者応札を避けるよう取り組みが必要だと考えるが、市としての対策はあるか。
財務部長 確実な契約の履行に必要な要件を吟味した上で、できるだけ複数の事業者に参加していただけるよう、仕様であったり発注方法等を十分に確認した上で、入札等を実施していきたい。



市内事業者による共同企業体!



三遊亭らん丈(自由民主党)
町田市産業振興基本条例を踏まえて、町田市発注の建設工事での、共同企業体への発注の現状と今後を問う。
財務部長 市内事業者が共同企業体の構成員として工事に参加できるように、共同企業体の取扱い方針の適用範囲を広げるなど、受注機会の拡大に向け対応していきたい。
副 町田市中心市街地活性化奨励制度を活用して、来街者を増やしていきたい。



芹ヶ谷整備再検討を市民参加で



殿村健一(日本共産党)
国際版画美術館設計区域内で行われるパークミュージアム一体的整備は、市民と専門家の参加で再検討すべき。
文化スポーツ振興部長 市民への説明、要望を受ける機会を設け、関係諸団体などとの理解を深めることに努めながら、事業を進めていきます。
副 採択された請願趣旨に基づき、博物館を郷土博物館として存続、活用すべきだが。
文化スポーツ振興部長 (仮称)国際工芸美術館への美術品の引き継ぎが完了した後、建物は解体し、借地は返却することとしています。
副 本町田小学校の隣接地に開店した店舗周辺を通る児童等の交通安全対策を問う。
道路部長 新たな交通安全対策が必要と考えられる場合、警察と協議して対策を検討するとともに、店舗に申入れ等を行ってまいります。



めがねママ・D・X他 子ども生活部長



秋田しづか(まちだ市民クラブ)
子育て中のママががんに罹患したときに一時保育等の利用にあたり登録手続を簡易的にできるか。
子ども生活部長 病状を勘案して、電話で聞き取りするなど、利用手続が負担にならないよう対応していきます。
副 いじめ対策として家庭と連携した、よい取組を展開してはどうか。
指導室長 保護者が気にな



若年層の接種率引き上げ



佐々木智子(日本共産党)
若年層のコロナワクチン接種率を引き上げるための市の取組を問う。
臨時接種担当部長 ポスター掲示、SNS、メール配信、バス車内の動画放映などを通して啓発を行っています。
副 消費税のインボイス制度に対する市の認識と対応はどうか。
政策経営部長 正しく制度を理解して必要な手続を取



3歳児健診/次期教育プラン



若林章喜(無所属)
3歳児健診の視力検査に、より簡易で多くの子どもを診ることができる屈折検査機器を導入し、検査の充実を図るべきだがどうか。
保健所長 22年7月から、弱視のリスクを判定できるスポットビジョンスクリーナーを導入し、受診者全員に検査を行います。この検査を行うことでスクリーニングを強化でき、異常を早期に見出し、治療につながることで期待しています。
副 次期町田市教育プランの策定にあたり、経済の視点から地域経済人の知見を取り入れてはどうか。
学校教育部長 町田の特徴を生かしたプランを策定する際、様々な視点から検討する必要があります。必要があると考えています。ヒアリング調査などに加え、経済分野の方々からの意見交換についても今後検討したい。

用語の解説 本文中の青文字の解説です

- IoT [2面] Internet of Things (インターネット オブシングス)の略で、「様々な物がインターネットにつながること」、「インターネットにつながる様々な物」を指します。
- サーマルリサイクル [2面] プラスチックをゴミとして焼却して発生した熱を発電や熱源に利用する、つまりエネルギーとして利用する方法です。
- メタバース [3面] インターネット上において、双方向のコミュニケーションが可能な仮想空間のことです。
- 共同企業体 [4面] 共同企業体(ジョイント・ベンチャー、JV)とは、建設企業が単独で受注及び施工を行う通常の場合とは異なり、複数の建設企業が、一つの建設工事を受注、施工することを目的として、形成する事業組織のことです。

Copyright © 2022. All Rights Reserved. 町田市議会だより No.225

本会議の代表質疑から

本定例会では、条例・その他の議案、予算、施政方針について各会派の代表質疑を行いました。代表質疑及び個人質疑は一括して各会派の持ち時間内で行い、大会派順に発言をします。持ち時間は各会派の人数等によって決まり、各会派の持ち時間及び発言順序は次のとおりです。

まちだ市民クラブ	70分
公明党	55分
自由民主党	50分
選ばれる町田をつくる会	50分
日本共産党	45分
無所属	40分



公明党 おんじょう由久

問 地方創生臨時交付金をどのように予算に反映し、物価上昇の影響を受ける生活者・事業者支援に活用するか。

市長 一部を先行して、補正予算を上程し、一部を留保しています。今後の状況を注視し、幅広い支援ができるよう、対策を講じてまいります。

問 子ども家庭支援センターと児童相談所がどのように連携し機能を果たしていくか。

市長 地域に根差した子ども家庭支援センターと、高度な専門性を持つ児童相談所の双方のメリットを生かした連携を構築してまいります。

問 中学校給食センターが担う防災機能について、具体的にどのように想定しているか。事業者選定において市

内事業者が参入する可能性をどのように考えているか。

市長 災害時も食の面から地域を支え、活躍できることを重視し、食料や資機材の備蓄、炊き出し機能など多様な取組を事業者提案として求め、具体化してまいります。また、PFI手法採用で、複数企業から成る実施主体が構成されます。市内企業をはじめ多様な事業者の参加を促し、選定は、地域経済活性化に資する取組を評価する予定です。

問 市庁舎から外部機関へと手続が続いていく行政サービスにおいて、DX化による市民の利便性向上をどのように考えているか。

市長 国では、引越しワンストップサービスの推進を掲げています。国等の動向を注視するとともに、国の検討会などに参加してまいります。

選ばれる町田をつくる会 木目田英男

問 モノレール延伸に向けて、町田駅周辺のまちづくりをどのような考えで進めていくのか。

市長 都市としてのブランド力を向上させるため、競合する他都市に勝る多様かつ人々を引きつける都市機能や道路、歩行者ネットワーク等の基盤整備の考え方を盛り込んだランドデザインを学識経験者や利用者などの意見を伺いながら取りまとめます。これを市及び関係者の共通指針とするともに、町田駅周辺にさらなる民間投資を呼び込むきっかけとしてまいります。

問 多摩都市モノレール沿線まちづくりについて、木曾山崎団地地区や忠生北部丘陵地区で目指す町の姿は。

市長 木曾山崎団地地区は、交通拠点化を進めるとともに、商業、教育、医療などが集まり、多世代が融合する新しい町を目指しております。また、忠生北部丘陵地区は、民間活力を導入し、公園、農地や里山など緑に触れることのできる空間づくりを進め、訪れる人と新たな交流が生まれ、健康的にゆったり暮らせる魅力的な郊外を目指しております。

問 忠生スポーツ公園の整備について、様々な世代が目的に応じた使い方ができる空間整備とはどういったものか。

市長 大規模なイベントの開催や子どもマラソンの起終点等に加え、日常的な地域活動の実施など、また、いろいろな遊具やスポーツのコートを設置して、小さなお子さんや親御さん、中高生が楽しめる居場所を想定しております。

無所属 松岡みゆき

問 中学校給食センターの計画で、エリアごとに給食開始時期が異なるのはなぜか。不公平に感じる保護者もいる。

学校教育部長 それぞれの計画地の状況や施設規模などが異なることから、事業者公募から同時に事業はスタートしますが、工期などを合わせることが困難な状況です。給食センターの稼働時期は、今後とも、保護者が不公平感を感じることはないよう、できる限り地域間の差を少なくするよう努めてまいります。

問 町田駅周辺に分散しているバス乗車場を集約し、新たな交通ターミナルを整備するところがあるが、具体的な計画は。

市長 駅前商業業務ビルを再編し、交通ターミナルに

必要な公共的な空間を確保し、整備を検討しております。民間事業者と調整してまいります。

問 東日本で唯一のバイオエネルギーセンターを近隣に発信し周知すべきと考えますが。

市長 見学の受入れを行っているほか、ソウル市を招いて行われる都と市区町村の共同検討会にて紹介する予定です。近隣へはこれまででも都政新報などのメディアを通して、広く周知してまいりました。今後も、様々なメディアや環境省を通じて、近隣にとどまらず、全国に向けて積極的に情報を発信してまいります。

問 健康増進温浴施設の利用率をどのように考えるか。

市長 近隣市の公立温浴施設、市内や近隣市の民間温浴施設、また、市内の公衆浴場の利用料金などを参考に設定したものでございます。

まちだ市民クラブ 東友美

問 児童相談所の誘致について、東京都との折衝状況と誘致場所の検討状況は。

市長 施設の規模や利用者の利便性などから候補地を選定するため、庁内にて検討を始めています。今後、候補地を都へ提案してまいります。

問 学校統廃合について、廃校となる学校跡地の防災機能維持が重要課題である。どのように防災機能を担保していくのか。

市長 防災機能は、学校跡地、統合新設校や周辺施設等も含め、地域にとって最適な配置を検討し、引き継いでいきます。都における震災時の被害想定が改定され、避難者数を改めて推計しました。それに応じた各地域に必要な防

災機能を見直していきます。

問 中学校給食センターについて、事業者の想定と地元事業者との連携の考えは。

市長 事業者公募において、市内事業者の参画や地域雇用、地域の活動団体とのコラボレーションなど、地域経済活性化に資する姿勢と具体的取組を求め評価していく予定です。

問 パートナーシップ制度について、内容やスケジュール、市民生活への影響は。

市長 性的マイノリティーの方の困り事や生きづらさの軽減、差別や偏見の解消に加え、性の多様性に関する社会的な理解促進につなげることを期待しております。22年度のできるだけ早期導入を目指し、制度形態などの検討を進めてまいります。市独自の制度を構築できるように努めてまいりたいと考えております。

自由民主党 佐藤伸一郎

問 わたしのココチよさがかなうまちをつくる取り組みについて①里山の活用について②鶴川駅周辺のまちづくりについて③相原駅周辺のまちづくりについて。

市長 里山の活用ですが、里山における経済、社会、環境の新たな循環の構築を目指し、市内外の団体や企業などとの連携、協働によって、里山の間や空間、また農産物や木材をはじめとした資源の活用を推進する町田ならではの新しい里山づくりを推進していきたいと考えております。

鶴川駅周辺のまちづくりですが、地域一帯の生活を支え、人々が出会い、活動が生まれるにぎわいのある都市拠点と香山緑地、鶴見川周辺にある

緑豊かな地域資源が快適な歩行者ネットワークで結ばれた回遊性の高い町にしてまいります。

相原駅周辺のまちづくりですが、06年から地域の方々とまちづくりの検討を重ね、15年に駅西口地区、21年に駅東口地区の地区計画を都市計画決定し、各計画に基づき駅東西それぞれの課題に対応しながら進めてまいります。

問 誰もがホッとできるまちをつくる取り組みについて、スポーツについて。

市長 スポーツに親しめる環境の整備については、町田市スポーツ推進計画19―28における4つの基本目標のうち基本目標3のスポーツ環境の充実を位置づけており、市民が生活に身近な場所ですポーツに親しめるよう、するとの視点からスポーツ環境の充実に取り組みしております。

日本共産党 細野龍子

問 まちだの新たな学校づくりにおいて、学校を3分の1減らすことによる、子どもへの負担をどのように認識しているのか。

市長 学校再編により通学区域が広がることや通学先が変わることによる変化などがございいますが、学級編制を行った後の人間関係への配慮や、公共交通機関等を活用した通学負担の軽減、通学路の安全対策などについて検討し、対応をしております。

問 多摩都市モノレール町田方面延伸事業において、採算性を確保するために必要な町田市の取組を問う。

市長 採算性確保に必要な町田市の取組につきましては、モノレールの需要創出に資す

るまちづくりの検討の深度化を行うこととございます。

問 芹ヶ谷公園、芸術の杜の一体的整備には、幅広い市民から見直しを求める声が多い。再検討してはどうか。

市長 町田市立博物館のガラスや陶磁器を引き継ぐ施設として、(仮称)国際工芸美術館を整備いたします。あわせて、芸術の杜という大きなテーマの中で、公園という市民に開かれた身近な空間が多様なアートの親しむ入り口となることを目指して、芹ヶ谷公園と国際版画美術館を含めた一体的な整備を行っております。引き続き、市民への説明の機会、市民からの要望を受けられる機会を広く設けるとともに、地域住民及び関係諸団体等との理解を深めることに努めながら、事業を進めてまいります。

市議会ホームページをご覧ください。
<https://www.gikai-machida.jp/>

町田市議会のホームページを開設しています。会議録の検索、議会の会期日程や議案の審議結果等の最新情報、議員の紹介、過去の市議会だよりなどを掲載しています。

また、本会議、常任委員会や特別委員会のライブ中継、録画配信もインターネットで行っています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。



本会議の代表質疑から
https://www.gikai-machida.jp/

委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願、所管事務調査による行政報告等、各所管事項について詳細にわたり審査を行っています。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

文教社会

6月2日・13日・15日に議案3件、請願2件の審査を行いました。

令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第1号)
市民センター等の魅力向上事業
委員 南町田駅前連絡所が終了して撤去される23年2月と3月の2か月間は、窓口業務はないということか。
市民総務課長 2か月の仕事を要するという話はありませんが、なるべく圧縮できないかという調整、検討をしております、一方で機能移転を4月からではなく、前倒しができないかを検討しています。

委員 設置されるキオスク端末と、今、コンビニエンスストアにある端末とは機能は違うのか。
市民総務課長 コンビニエンスストア交付の場合は、ほか

委員 全国的自治体が取れる状況があります。市設置のものは、市に住み登録がある方は同じように取得できます。コンビニエンスストアに設置しているキオスク端末も、新たに市で設置するものも、マイナンバーカードを利用して証明書を取得するところは一緒になります。
委員 マイナンバーカードを持っていない方は、どこに行かなくてはならなくなるか。
南市民センター長 南市民センターもしくは成瀬駅前市民センター、あるいは市庁舎になってくるかと認識しています。

委員 「ソフト・魅力」をチェンジ、「地域・コミュニティ」への支援をチェンジというところだが、具体的にどういったイベントを想定しているのか。
鶴川市民センター長 モデル地域としては、鶴川地域と考えています。放課後等に会議室を使った子ども向けの教室とか、フリースペース等を活用したスペースシェアリングとか、そういったものを含めて考えています。

委員 収益性のあるイベントというのは具体的にどういったものなのか。
鶴川市民センター長 市立室内プールでは、夜間など利用頻度の少ない部屋を使って、キッズダンスとか、そういった講座をやっています。和光大学ポプリホール鶴川でも、コンサートとか、落語とか、上映会のようなものがあります。そういったものが市民センターでもできないか、そんなイメージです。

委員 ばら広場だったところをテニスコートにするということですが市民の方からも請願が出されたりご意見があった場所だと思ふ。そうした状況で進められていく工事で、住民の方、あるいはこれまで協力いただいたらばら会への説明はどのように行われ、今どのような関係性になっているか。
公園緑地課長 この契約が済み次第、速やかに工事説明会の準備をする予定です。
公園管理担当課長 ばら会への説明についても、工事と同じ時期に考えています。

委員 拡張を進めていくと、現在、営農されている農地なども含まれることになってくるが、そうした農地に対する対応について、今の見解があれば説明をお願いしたい。
公園緑地課長 都市計画決定に同意いただけなかった部分は、今後も地権者の方に丁寧にご説明をして、ご協力を得られるようにお話をさせていただきます。

委員 無電柱化の制度の概要を教えてください。
道路政策課長 都で持っている無電柱化推進計画、また、それに基づき町田市の無電柱

総務

6月2日・14日に議案5件、請願1件の審査を行いました。

令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第1号)
山林再生に必要な作業路の整備に向け、用地測量を実施
委員 小山田小学校北側の民有地の山林整備のための測量という予算だが、民有地の山林はほかにもあると思うが、なぜこれが対象となったか。
農業振興課担当課長 市では、22年3月に里山環境活用保全計画を定め、民有地も含めた形で山林の再生と活用を進めていくことを大きな方針として掲げました。実際、どこから手をつけていくかというところになってきますが、小山田エリア、小野路エリアに北部丘陵整備事業用地として市が取得している山林が55

ヘクタールぐらいあったかと思うが、そのうち30ヘクタール少しがまだ活用ができていないという状況がありますので、まず、その市有地の山林の活用と併せて、隣接した民有地の山林について、これは地権者のご意向によるが、再生、活用について一緒に進めたいという話があれば、そこも併せて進めていくということになります。今、大きな考え方は、今、なぜこの場所かということになりませんが、既に民有林の部分で地元の方が小山田の森委員会という形で活動されています。山林の下草刈りとか、そこを整備した後は活用するような、今後、そこを広めていきたいという動きが既に地元ではありますので、まずはそこからスタートしようというところで、今回予算

計上させていただきました。
委員 作業路に関して、40メートル延長するということで、幅はどれぐらい確保しなければならぬとか、そういう決まりがあるのか。
農業振興課担当課長 約1・8メートルの幅で400メートルを整備していくという考え方をしています。
委員 作業するところは、車とか、どういった重機が入っていくとか、分かる範囲で教えてください。
農業振興課担当課長 1・8メートルですので、軽トラックはかなり余裕を持って入れると思いますし、普通の1・7メートル程度のトラックであれば入るかと思えます。例えば、そのあたりに積んで、重機等の中に入れていくということも想定しています。

令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第1号)
地域における福祉の困りごと相談支援体制強化事業
委員 地域福祉コーディネーターだが、どういったところに委託するのか。
福祉総務課担当課長 1つの分野、福祉の分野に限って動くというよりは、様々な高齢者、障がい者、子ども、保健、地域の、例えば活動も含めて様々な点から相談を受けていることを想定していますので、福祉の分野の多くのまたがった知識を持った方、そして地域に根差して活動を行っているような事業所、そういった方を抱えている事業所を業務委託先として検討しているところ

です。
委員 継続したアウトリーチ事業ということで、いろいろな福祉の総合的な問題は、支援が欲しいが、なかなかそれを自らすることができないとか、そういった方のサインをいかに拾い上げていくのが大事だと思う。どういうのを想定しているか。
福祉総務課担当課長 継続的なアウトリーチというように形を今回お示ししたのは、特に地域の中で必要な支援につながっていない方の事例として、自らが支援が必要であることを認識されていない方もいます。また、支援自体を拒否されている方もいらっしゃることを認識しています。そういった方には、1回訪問しただけではなかなか支援機関につながり

にくいところがあるかと思ふ。
委員 拡張を進めていくと、現在、営農されている農地なども含まれることになってくるが、そうした農地に対する対応について、今の見解があれば説明をお願いしたい。
公園緑地課長 都市計画決定に同意いただけなかった部分は、今後も地権者の方に丁寧にご説明をして、ご協力を得られるようにお話をさせていただきます。

委員 継続したアウトリーチ事業ということで、いろいろな福祉の総合的な問題は、支援が欲しいが、なかなかそれを自らすることができないとか、そういった方のサインをいかに拾い上げていくのが大事だと思う。どういうのを想定しているか。
福祉総務課担当課長 継続的なアウトリーチというように形を今回お示ししたのは、特に地域の中で必要な支援につながっていない方の事例として、自らが支援が必要であることを認識されていない方もいます。また、支援自体を拒否されている方もいらっしゃることを認識しています。そういった方には、1回訪問しただけではなかなか支援機関につながり

にくいところがあるかと思ふ。
委員 モデル地区で年明けから検証されるということだが、来年度以降のイメージみれば教えていただければ。
福祉総務課担当課長 当事業は、町田市5カ年計画22|26の重点事業として位置づけられており、25年度までに市内の町内会・自治会連合会単位の10地区にエリアを拡大して、市内全域への整備という形で進めていきたい。

建設

6月13日に議案9件の審査を行いました。

令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第1号)
無電柱化推進事業について
委員 無電柱化の制度の概要を教えてください。
道路政策課長 都で持っている無電柱化推進計画、また、それに基づき町田市の無電柱

委員 拡張を進めていくと、現在、営農されている農地なども含まれることになってくるが、そうした農地に対する対応について、今の見解があれば説明をお願いしたい。
公園緑地課長 都市計画決定に同意いただけなかった部分は、今後も地権者の方に丁寧にご説明をして、ご協力を得られるようにお話をさせていただきます。

委員 継続したアウトリーチ事業ということで、いろいろな福祉の総合的な問題は、支援が欲しいが、なかなかそれを自らすることができないとか、そういった方のサインをいかに拾い上げていくのが大事だと思う。どういうのを想定しているか。
福祉総務課担当課長 継続的なアウトリーチというように形を今回お示ししたのは、特に地域の中で必要な支援につながっていない方の事例として、自らが支援が必要であることを認識されていない方もいます。また、支援自体を拒否されている方もいらっしゃることを認識しています。そういった方には、1回訪問しただけではなかなか支援機関につながり

にくいところがあるかと思ふ。
委員 モデル地区で年明けから検証されるということだが、来年度以降のイメージみれば教えていただければ。
福祉総務課担当課長 当事業は、町田市5カ年計画22|26の重点事業として位置づけられており、25年度までに市内の町内会・自治会連合会単位の10地区にエリアを拡大して、市内全域への整備という形で進めていきたい。

健康福祉

6月2日・14日・30日に議案4件の審査を行いました。

令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第1号)
地域における福祉の困りごと相談支援体制強化事業
委員 地域福祉コーディネーターだが、どういったところに委託するのか。
福祉総務課担当課長 1つの分野、福祉の分野に限って動くというよりは、様々な高齢者、障がい者、子ども、保健、地域の、例えば活動も含めて様々な点から相談を受けていることを想定していますので、福祉の分野の多くのまたがった知識を持った方、そして地域に根差して活動を行っているような事業所、そういった方を抱えている事業所を業務委託先として検討しているところ

です。
委員 継続したアウトリーチ事業ということで、いろいろな福祉の総合的な問題は、支援が欲しいが、なかなかそれを自らすることができないとか、そういった方のサインをいかに拾い上げていくのが大事だと思う。どういうのを想定しているか。
福祉総務課担当課長 継続的なアウトリーチというように形を今回お示ししたのは、特に地域の中で必要な支援につながっていない方の事例として、自らが支援が必要であることを認識されていない方もいます。また、支援自体を拒否されている方もいらっしゃることを認識しています。そういった方には、1回訪問しただけではなかなか支援機関につながり

にくいところがあるかと思ふ。
委員 拡張を進めていくと、現在、営農されている農地なども含まれることになってくるが、そうした農地に対する対応について、今の見解があれば説明をお願いしたい。
公園緑地課長 都市計画決定に同意いただけなかった部分は、今後も地権者の方に丁寧にご説明をして、ご協力を得られるようにお話をさせていただきます。

委員 継続したアウトリーチ事業ということで、いろいろな福祉の総合的な問題は、支援が欲しいが、なかなかそれを自らすることができないとか、そういった方のサインをいかに拾い上げていくのが大事だと思う。どういうのを想定しているか。
福祉総務課担当課長 継続的なアウトリーチというように形を今回お示ししたのは、特に地域の中で必要な支援につながっていない方の事例として、自らが支援が必要であることを認識されていない方もいます。また、支援自体を拒否されている方もいらっしゃることを認識しています。そういった方には、1回訪問しただけではなかなか支援機関につながり

★令和4年(2022年)第2回定例会議案審議結果一覧表

※戸塚正人議員は議長のため通常の採決には参加できません。

Table with columns for proposal number, name, result, and voting members. Includes sections for Mayor's proposals, Councilor's proposals, and Requests.



第46号 町田市まち・ひと・しごと創生基金条例の一部を改正する条例

第47号 町田市手数料条例の一部を改正する条例

第48号 町田市市税条例の一部を改正する条例

第49号 町田市保健所関係手数料条例の一部を改正する条例

第50号 町田市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例

第52号 小山田子どもクラブ新築工事請負契約

改正に伴い、関係する規定を整理するため、所要の改正をするものです。

第55号 (仮称) 忠生スポーツ公園整備工事(その2) 請負契約

第57号 (仮称) 鶴川1号踏切道拡幅改良工事に関する基本協定

第59号 東急田園都市線に架かる跨線橋(長津田車庫跨線人道橋上部施設)の補修工事の施工に関する協定

特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則の

経過及び結果
 鶴間公園テニスコートのソフテニス利用については、2022年3月24日に、利用内容の制約など、近隣住民や地元町内会の方と話し合い、継続できる方法を今一度提案しましたが、ご理解を得られませんでした。
 防音壁の設置については、公園事業の優先度を勘案しな

「鶴間公園テニスコート防音壁建築に伴う早期予算化を求める事」に関する請願
 令和4年(2022年)第1回町田市議会定例会において採択された、請願については、次のとおり報告がありました。

議員の寄附行為は禁止されています
 市議会では、「町田市議会

「議会改革度調査」で12年連続、都内1位全国では6位
 全国都道府県及び市区町村の議会(回答数1355議

議員の政治活動における虚礼廃止に関する決議」に基づき、公職選挙法の規定にかかわらず、すべてにわたり清潔な政治活動を行うことにより市民の信託に応えるため制定するものである。

から、早期設置に向けた予算化に努めてまいります。

町田市議会議員の政治活動における虚礼廃止に関する要綱

平成元年12月1日制定
 平成2年2月1日改正

この要綱は、「町田市議会議員の政治活動における虚礼廃止に関する決議」に基づき、公職選挙法の規定にかかわらず、すべてにわたり清潔な政治活動を行うことにより市民の信託に応えるため制定するものである。

- 記
- 1、企業・団体からの金品等の寄附は受けない。
 - 2、資金集めを目的としたパーティー・事業等は行わない。
 - 3、町内会・自治会、その他市の財政援助団体並びに公的行事への金品等の提供及び祝電・弔電は行わない。
 - 4、新聞等への個人名刺広告の掲載は行わない。
 - 5、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これに類するあいさつ状(電報その他これに類するものを含む。)は廃止する。

附則
 この要綱は、平成元年12月1日から適用する。

議員提出議案 意見書(要旨)

本定例会では意見書4件を可決し、議長名で関係行政庁へ提出しました。要旨は次のとおりです。

環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書
 公共建築物の中でも大きな割合を占め、老朽化もピークを迎える学校施設でのカーボンニュートラル達成及び環境教育推進を行うためには、エ

地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書
 地方公共団体は、住民基本台帳、固定資産税など20業務について、システムの各仕様

会計年度任用職員の処遇改善にむけた法改正と雇安定に関する意見書
 会計年度任用職員の処遇については、法改正により一定程度改善したもの、依然として常勤職員との均衡・均等

児童手当の所得制限撤廃を求める意見書
 2021年の児童手当法改正で、2022年10月から、所得上限額を超えた世帯について、児童手当の特例給付(月5000円)が廃止となり、政府試算で約61万人の子

わたしたちの町田市議会

みくも、子ども、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなが楽しく暮らしていける町田市を創りたい。そんな思いを胸に、町田市議会は、市民の声を大切にし、市政の発展と市民の生活の向上を目指して活動しています。

町田市議会では省エネルギー対策として、5月1日から10月31日まで軽装で議会運営を進めております。ご理解をお願いいたします。

議会での夏期軽装について

～常任委員会の活動状況～

町田市議会では、常任委員会の所管事務調査の活動として、市内の各種団体の皆さんと懇談会を開催し、市民と議会の意見を交換する場としています。懇談会で出された意見については、議会活動に反映させていただきます。

6月に開催した懇談会は次のとおりです。

日付	団体名	内容	対応した常任委員会
6月28日	町田市障がい者福祉懇談会	〇障がい児相談支援の基幹的役割について 等	文教社会
6月28日	一般社団法人障がい者スポーツ普及推進プロジェクト	〇障がい者スポーツを通して楽しく学ぶSDGs教育についての意見交換	文教社会

Twitterで発信しています!

アカウント
 町田市議会
 (町田市公式)
 @machida_gikai

◎6月定例会の日程

月	日	内容	傍聴者数:70名
6	30(木)	議会運営委員会(健康福祉)	6
6	22(水)	議会運営委員会(健康福祉)	7
6	21(火)	議会運営委員会(健康福祉)	7
6	20(月)	本会議	3
6	17(金)	本会議	2
6	16(木)	常任委員会(文教社会)	17
6	15(水)	常任委員会(総務・健康福祉)	6
6	14(火)	常任委員会(文教社会・建設)	17
6	13(月)	常任委員会(文教社会・建設)	4
6	10(金)	本会議	1
6	3(金)	議会説明会	
6	2(木)	議会運営委員会(総務・健康福祉・文教社会)	

目の不自由な方のために、点字と声(カセットテープ版、ダイジー版)の「町田市議会だより」を発行しています。ご希望の方は、議会事務局調査法制係(☎042-724-4049)までお申し込みください。